

平成 23 年 7 月 25 日

各 位

会 社 名 サイオステクノロジー株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 喜多 伸夫  
 (コード番号 3744 東証マザーズ)  
 問合せ先 執行役員(財務経理担当) 小林 徳太郎  
 電 話 0 3 - 6 8 6 0 - 5 1 0 5

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 1 月 31 日に公表した業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 23 年 12 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,450	△240	△240	△220	△2,537.37
今回修正予想 (B)	2,457	△158	△159	△167	△1,936.67
増減額 (B-A)	7	81	80	52	—
増減率 (%)	0.3	—	—	—	—
(ご参考) 前年同期実績 (平成 22 年 12 月期第 2 四半期)	2,493	△68	△66	△87	△1,008.85

#### 2. 修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、引続きクラウドコンピューティング<sup>(※1)</sup>やオープンソースソフトウェア<sup>(※2)</sup>を活用した情報化投資の需要が高まりを見せている一方で、業界内での競争激化や、東日本大震災の影響による企業の情報化投資抑制の動きが見られる等、厳しい状況が続いています。

このような中、当第 2 四半期連結累計期間は、「LifeKeeper」<sup>(※3)</sup>が想定には届かない見込みであるものの、「Red Hat Enterprise Linux」<sup>(※4)</sup>や、「SIOS Integration for Google Apps」<sup>(※5)</sup>を始めとするクラウド分野の製品・サービス、MFP 関連ソリューション<sup>(※6)</sup>等は、ほぼ想定通りの堅調な推移となりました。これらにより、売上高は 2,457 百万円(前回発表予想比 0.3%増)となる見込みです。

売上原価や販売費及び一般管理費においては、受託開発における不採算案件が売上原価の増加要因となったものの、削減努力を継続しているその他のコストが想定を下回ったことにより、営業利益以下の項目は各損失額が前回発表予想から縮小する見込みとなりました。これらにより、営業損失は 158 百万円に、経常損失は 159 百万円に、四半期純損失は 167 百万円にそれぞれ修正いたします。

なお、通期の業績予想につきましては、第 3 四半期以降の事業環境が依然として不透明であるため、現時点での修正は行わず、平成 23 年 1 月 31 日公表の数値を据え置きとします。

- (\*1) クラウドコンピューティング  
コンピュータ処理をネットワーク（通常はインターネット）経由で、サービスとして利用できる新しいコンピュータの利用形態。
- (\*2) オープンソースソフトウェア  
ソフトウェアの設計図にあたるソースコードを無償で公開し、使用・改良・再配布ができるソフトウェア。
- (\*3) LifeKeeper  
米国子会社 SIOS Technology Corp.（旧 SteelEye Technology, Inc.）の開発製品。本番稼働のサーバーとは別に、同じ環境の予備サーバーを待機させ、万が一の障害の際には自動的に予備サーバーに業務を引き継がせる役割を担う HA（ハイアベイラビリティ）クラスターソフトウェア。
- (\*4) Red Hat Enterprise Linux  
世界をリードするオープンソリューションプロバイダーRed Hat, Inc.が開発するLinux OS。
- (\*5) SIOS Integration for Google Apps  
Google が提供する、メール、インスタント メッセージ、スケジュール管理、ワープロ・表計算等をパッケージにしたホスティング型アプリケーションサービス Google Apps とお客様の既存の情報システムを直接連携させるサービス。
- (\*6) MFP 関連ソリューション  
平成 21 年から提供を開始した MFP (Multi Function Peripheral の略、1 台でプリンタ、スキャナー、コピー、FAX などの機能を兼ねる機器など複数の機能を搭載した複合的な周辺機器のこと。) 上で操作できる文書管理ソフト「Quick スキャン」等。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。また、上記金額は百万円未満切捨てで表記しており、増減率は円単位で計算した後に小数点以下第 2 位四捨五入で表記しています。

以上